



「学校全体のさらなる教育力向上を目指して」

校長 竹野谷 一幸

3月14日（火）に高等部生徒26名、そして3月17日（金）に小学部児童11名、中学部生徒15名の卒業式が挙行されました。今年度の卒業式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、限られた形での卒業式でしたが、卒業生はしっかりと式に臨み、それぞれの3年間または6年間の学びの成果が詰まった卒業式であったと思います。

また、上尾南分校では、3月24日（金）に1年生13名の修了式が行われ、全員が2年生へ進級することとなりました。普段の授業はもとより、上尾南高校生とのインクルーシブな教育活動もすすみ、充実した1年間だったのではないのでしょうか。

さて、本日をもちまして今年度の授業がすべて終わりました。成長の証である修了証をお子様へ渡すことができましたことは、ひとえに保護者の皆様のご支援、ご協力の賜物であると深く感謝申し上げます。どうか、お子様とともに1年間を振り返っていただければと思います。

私たちは、何よりも日々の授業を大切に作る姿勢を持ち、全教職員が力を合わせて「信頼される学校づくり」に取り組んで参りました。

そして、教職員一同「学校はだれのためにあるのか」を忘れることなく、新年度を迎える所存であります。

その際、子どもたちの自立や社会参加にむけた価値のある教育活動を展開するためにも、教職員一人一人の資質能力（スキル）を高め、個の力を結集させることで、学校全体の教育力を向上させていきたいと考えています。

保護者の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。



高等部 卒業証書授与式

3月14日（火）高等部卒業証書授与式が行われました。今年度は、高等部2年生も式に参加し、3年生26名の堂々とした姿を目に焼き付けていました。

卒業生の皆さんは4月から新しい生活が始まります。これまでの経験を活かして、様々な場面で活躍されることを期待します。ご卒業おめでとうございます。

小学部・中学部 卒業証書授与式

3月17日（金）に小学部11名、中学部15名が卒業証書授与式を迎えました。今年は小学部5年生と中学部2年生も参加し、卒業生を歌で送り出すことができました。

4月からは新しい学部になり、周りの環境も生活も変化すると思います。それぞれの学部で学んだことを活かして自分のペースで頑張ってください。ご卒業おめでとうございます。